



実行委員長あいさつ

通算 36 回目を迎える今回の経営フォーラムは、「原点回帰から進化へ」をテーマに開催いたします。私たち同友会は、「よい会社をめざす」「よい経営者になろう」「よい経営環境をめざす」の三つの目的を掲げ、仲間と共に学びを深めてまいりました。

現在、人材不足や物価高騰、デジタル化など、中小企業を取り巻く環境は激変しています。こうした時代だからこそ、私たちは新しい手法を取り入れるだけでなく、自社の経営理念や創業の精神、そして同友会運動の原点に立ち返る必要があります。

原点回帰とは過去に戻るのではなく、大切にしてきた価値観を再確認し、その土台の上で新たな挑戦を続けることです。ブレない軸を持ちながら進化し続ける企業づくりこそが、今まさに求められています。

本フォーラムの基調講演や分科会には、経営のヒントが詰まっています。報告者の実践から気づきを得るだけでなく、異なる業種の仲間と課題を共有し合うことで、新たな挑戦への勇気が生まれるはずです。その積み重ねが企業の成長を生み、地域の未来を支える力になると確信しています。

本フォーラムが、皆さまにとって自社の未来を見つめ直し、さらなる進化への確かな一歩を踏み出す機会となることを心より願っております。

お問い合わせ先

主催：(一社) 鹿児島県中小企業家同友会

後援：鹿児島県・鹿児島市・(株)鹿児島銀行・(株)南日本銀行
鹿児島相互信用金庫・鹿児島信用金庫・鹿児島興業信用組合

〒892-0825 鹿児島市大黒町2-11 南星いづるビル2-B
TEL.099-259-1070 (土日祝を除く9:00~18:00)
FAX.099-259-4838
E-mail:info@kagoshima.doyu.jp
https://kagoshima.doyu.jp/



参加申込書

参加者氏名	
会社名	役職
ご紹介者	分科会 第1希望 1 2 3 不 第2希望 1 2 3 不
全体会・基調講演 参加 ・ 不参加	懇親会 参加 ・ 不参加
連絡先 (メールアドレスまたはFAX)	支払方法 現金 ・ 銀行振込

参加者氏名	
会社名	役職
ご紹介者	分科会 第1希望 1 2 3 不 第2希望 1 2 3 不
全体会・基調講演 参加 ・ 不参加	懇親会 参加 ・ 不参加
連絡先 (メールアドレスまたはFAX)	支払方法 現金 ・ 銀行振込

分科会への参加

※ご希望の分科会をお選びください。申込書には第2希望までご記入ください。
※分科会は定員がございますので先着順とさせていただきます。ご了承ください。
※分科会不参加の方は「不」をお選びください。

会 費

分科会・基調講演 5,000円
分科会・基調講演・懇親会 13,000円

・会費は、チケットを事前にご購入いただくか、9/18(金)までに下記振込先へお振込みくださるようお願いいたします。(振込手数料は各自にてご負担くださるようお願いいたします)
・9/18(金)以降のキャンセルは会費を全額ご請求させていただきますのでご了承ください。

お申込要領

※お申し込みはe.doyu・同友会HP・メール・FAXにて承ります。
※ご記入頂いた個人情報は厳重に管理します。

申込締切 9月18日(金)
お振込先 鹿児島銀行 本店 (普通)3257116
シャ) カゴシマケンチュウショウキョウカドウユウカイ
口座：(一社) 鹿児島県中小企業家同友会

原点回帰から進化へ

～自社の存在価値を
見つめ直し、未来を切り拓く～

(一社) 鹿児島県中小企業家同友会
2026経営フォーラム

2026/10/6[㊦]
13:00～(受付 12:00～)

SHIROYAMA HOTEL kagoshima
(城山ホテル鹿児島)
鹿児島市新照院町41-1



(一社) 鹿児島県中小企業家同友会

基調講演

16:00～18:00 ※右記、分科会後に基調講演があります。

地域に根差し、世界へ挑む

創業115年企業の四代目社長が描く、
100年後の企業と地域の未来

報告者

(株)KOBIRA

代表取締役社長

小平 勸太 氏



1912年に創業後、エネルギー・国際貿易事業など、多角経営を行う地域商社として発展してきた小平(株)。

しかし、小平氏が社長に就任し、コロナ禍を迎えた2021年頃は、社内の情報共有や伝達が十分ではなく、業務が属人化し、採用もままならないなどの諸問題を抱えていました。

こうした事態を打開しようと、小平社長は企業理念を確立し、社内制度改革を実施。デジタル化の推進や、働きやすい環境づくりを行った結果、全国から優秀な人材が集まる、風通しのよい企業へと変貌を遂げていきました。

地域課題の解決を地元企業の責務と位置づけ、「地域に根差し世界で勝負する新しい老舗」をスローガンに、常に挑戦を続ける小平氏。

2025年に太陽ガスと合併、(株)KOBIRAに名称変更。

100年先の地域社会からも必要とされる会社づくりと、過疎化が進む地域に賑わいや雇用を創出する仕組みづくりについて学びます。

会社概要

創 業	1912年	社 員 数	125名	パート・アルバイト	10名
資 本 金	1,000万円	年 商	65億円		
事業内容	エネルギー事業 (LPG、電力)、ITソフトウェア開発、国際貿易事業				

タイムスケジュール

12:00	受付開始
13:00～15:30	分科会
16:00～18:00	全体会・基調講演
18:15～20:00	懇親会



会員募集中

同友会は、農業、建設業、製造業、小売業、サービス業、土業など様々な業種の会員が
良い会社、良い経営者、良い経営環境づくりを
目指して共に学んでいます。

分科会

第1分科会 環境経営



環境経営で働くを ワクワクに

危機と決断20年間の実践の歩み

【報告者】ユダ木工(株)

代表取締役

湯田 卓 氏

【広島同友会 副代表理事】

経営危機の中、売上半減を覚悟して価格競争の激しいマンション建具から撤退。そんな中、地域の山が荒廃する現実を知り、南洋材から国産材を使った受注販売のドア造りへ事業転換を決意。市場に国産の建具用材がない中で、丸太を一本丸ごと買い取り、製品にならない部分も乾燥機の燃料として使い切る独自の仕組みを構築。5年をかけて開発したドアは、年間販売本数を当時比5倍以上売り上げるほどに成長しました。

環境配慮を事業の強みに変え、社員が誇りを持って働き、地域の林業や製材所と共に持続する会社づくりを実践。自社の存在価値を問い続け、働くことをワクワクへ変えてきた二十年間の決断と挑戦から、環境経営の本質を学びます。

会社概要

創 業	1924年湯田建具店創業、1969年株式会社湯田建具店設立
社 員 数	50名 パート・アルバイト:13名
資 本 金	4,500万円
年 商	4億5,000万円
事業内容	国産桧材による高気密高断熱木製玄関ドア・無垢内装ドアの製造販売

第2分科会 経営指針



経営理念の活かし方

指針を糧に、未来志向の経営を目指す

【報告者】(株)ショーワ

代表取締役

田村 ユミ 氏

【鹿児島同友会会員】

看護の道を志し、患者さんと接するうちに人生観は変わり、異業種への転職に挑戦。8・6水害後、保安用品を扱う会社へアルバイトで入社。その後、現場担当者、営業職へとステップアップし、お客様の「心を動かす営業」で、仕事の面白さに目覚めます。

2015年に同友会に入会。2021年～2023年に経営指針セミナーを受講し、理想に満ちた経営指針書を完成させ、発表するも、社員の反応はいまひとつ。理想と現実のギャップ、社内への理念の浸透に苦慮する中、指針を「社員のためのもの」へ作り変えたところ、社内に浸透し、対外的にも自社をPRできるツールへと変化しました。「形だけの指針」から「生きた指針」へ。経営指針を社内改革の真の原動力に変え、社員とともに高みを目指している報告から学びます。

会社概要

創 業	2011年
社 員 数	15名 パート・アルバイト:4名
資 本 金	1,000万円
年 商	9億5,000万円
事業内容	保安用品販売レンタル、看板・サイン工事、フロアコーティング、介護用品

第3分科会 小規模事業

自社の原点とビジョンと柔軟性で、今を生き抜く

小規模だからできる経営ー原点を活かし、進化し続ける経営者へ



【報告者】A-cube(株)
代表取締役社長

大坪 潤次 氏



【報告者】中神髪総 合同会社
代表社員

中神 亜希子 氏

【報告者・コーディネーター 鹿児島同友会会員】



【報告者】(有)コーケンサービス
代表取締役

永田 寿久 氏



【コーディネーター】
Grand Bless
代表 有川 純一 氏

物価高、人材不足、後継者問題など、小規模事業者を取り巻く環境は大きく変化しています。しかし、小規模だからこそできる「迅速な意思決定」「顧客との距離の近さ」「地域との信頼関係」など、大企業にはない強みがそこにはあります。

本パネルディスカッションでは、目まぐるしく変化する時代における経営者の立ち位置や、独立・事業承継を決めた当時の想い、心に描いた夢や志(原点)に焦点を当てます。

自社の原点を見つめ直し、理念やビジョンを大切にしながら、柔軟に変化し続けるための「現在地」を知る時間。自社の課題やビジョンを共有・共感し、次なる一歩を踏み出す機会にしていきたいと思います。

懇親会



基調講演終了後、参加者の交流会を行います。
名刺をたくさんお持ちになり、ぜひご参加ください。

同友会の3つの目的

1.よい会社をめざす

同友会は、広く会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。

2.よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

3.よい経営環境をめざす

同友会は、他の中小企業団体とも連携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

18:15～20:00